

宇宙開発の歴史

山川一人

最近、国際宇宙ステーション、火星探査などのニュースをよく目にするようになった。

人類の宇宙開発の歴史をひもとくと、一番初めにでてくるのが、一九〇三年にロシアの科学者コンスタンチン・E・ツィオルコフスキーが提唱した液体燃料型多段式ロケットだ。ツィオルコフスキーはほかにも人工衛星、惑星への植民などの宇宙開発の基礎技術を提言している。

そういった宇宙開発を実現させたのは、アメリカ人ロバート・ゴダードで、ゴダードは一九二六年に液体燃料によるロケット打ち上げを成功させている。

ドイツでは、一九二九年にヴェルナー・フォン・ブラウンを中心にロケット兵器の開発に着手し、四二年に液体燃料を使ったロケット兵器の開発に成功している。

以下、
略。